



Blue

IMABETSU

◇ いま、あの先の青に出逢う。◇



青森県
今別町

【お問い合わせ】今別町役場

〒030-1502 青森県東津軽郡今別町大字今別字今別167番地

【TEL】0174-35-3005 【FAX】0174-35-2298

【役場開庁時間】月～金曜日（祝日、年末年始除く）午前8時15分～午後5時00分

青森県今別町観光ガイド

Imabetsu Town Tourism Guidebook

いま、あの先の 青に出逢う。



青は清らか、青は誠実。
知性と安息、広大さも青にはある。
空も海も町も、そして人々も、
ここだけの青に包まれた
津軽半島の奥の先へ。
今別だけにある青に、
いま出逢いに。

Blue IMABETSU

- 02／高野崎周辺の観光
- 03／今別のグルメ
- 04／個性的な宿泊施設
- 06／四季折々の祭り
- 08／今別町を歩く
- 10／本州最北端の駅へ
- 12／今別早わかりMAP

高野崎（たかのさき）

晴れた日には龍飛崎や下北半島、北海道が一望できる、奇岩が突き出す景勝地。岬には赤白の高野崎を象徴する灯台が佇む。その先に広がる岩場と岩場をつなぐ「潮騒橋」「渚橋」の赤と海の対比が鮮やか。

高野崎周辺の青を探して。

さまざまな表情を見せる「青」。
訪れ、出逢うことで、あなただけの「青」を見つげ出すことができるかもしれない。

高野崎周辺の観光



- 1 高野崎
きらめくイカ漁の漁火が岬から見える。
キャンプ場もあり、磯遊びや釣りも楽しめる。
- 3 4 岩屋観音
天然の岩に囲まれた小さな神社。
津軽三十三観音の二十一番札掛所。
▶高野崎から車で約6分
- 6 褰月海雲洞釈迦堂
(ほろづきかいうんどうしゃかどう)
鑄釜崎と高野崎の中間に位置し、
釈迦如来を本尊に祀るお堂。
▶高野崎から車で約2分
- 8 9 だるま滝
鬼泊トンネルから奥平部地区への道中にある、
だるまのような形をした滝。
▶高野崎から車で約6分

- 2 松陰くぐり
褰月(ほろづき)海岸にある洞門。
嘉永5年に吉田松陰が通ったことが由来。
▶高野崎から車で約5分
- 5 赤根沢の赤岩
青森県天然記念物指定の朱色の巨岩。
藩政時代には赤い塗料として利用していた。
▶高野崎から車で約2分
- 7 魚籠観音(ぎょらんかんのん)
人々の海の安全と健康を祈願してきた観音様。
魚籠観音からは美しい海の眺望が広がる。
▶高野崎から車で約2分
- 10 鑄釜崎(いがまさき)
褰月海岸に面した芝生のキャンプ場。
津軽海峡と夕陽が美しいスポット。
特徴的な「鬼のトイレ」が目印。
▶高野崎から車で約4分



いまべつ牛と
味噌のコク♪

あらまラーメン

【道の駅いまべつ】

いまべつ牛をトッピングしたボリューム
たっぷりの風味豊かな味噌ラーメン。



たずなラーメン

【道の駅いまべつ】

あらまラーメンよりもボリュームが
控えめの味噌ラーメン。

いまべつ牛ステーキ

【道の駅いまべつ】

愛情込めて育てられた希少な黒毛和牛。脂身の
絶妙なバランスと柔らかさが特徴。芳醇な
香りのステーキをお好みの焼き加減で。



新鮮な 津軽半島今別サーモン



サーモン丼

【道の駅いまべつ】

津軽海峡の潮流で育まれ、あつさりとした味わいと
しっかりした食感の「津軽半島今別サーモン」が
たっぷり。

今別の グルメ

あれも、これも！ 今別に来たら、なに食べる？

津軽海峡に面した今別は、海にも山にも恵まれ、
ここにしかない美味しさが育まれている。

もずくうどん

【道の駅いまべつ】

津軽海峡の天然もずくを練り込んだ
うどん。海藻ならではのツルツルとした
滑らかな喉越し。海の恵みを感じる
ことができる一杯。



いまべつ牛焼肉定食

【道の駅いまべつ】

今別で育てられた「いまべつ牛」を使ったジュー
シーで味わい深い焼肉。野菜やご飯との絶妙な
バランスが楽しめる。

【道の駅いまべつ】

お問い合わせ/0174-31-5200

住所/今別町大川平字清川87-16 無休 ※臨時休業あり



いのししヘルシー丼

【道の駅いまべつ】

今別の「いのしし肉」を使ったヘルシーな丼ぶり。
控えめな脂身の肉質の良さがとっても美味しい。

今別町に伝わる
郷土料理



あづべ汁

今別に伝わる郷土料理。
名前の由来は、海の幸や
山の幸、根菜などをいろいろ
集めて調理することから
きている。入れる食材や
味付けも各家庭ごとに
バリエーションが豊か。

中学校に
泊まる？

海峡の家 ほろづき

個性的な宿泊施設



夜には、星々が瞬く夜空が広がり、天の川が美しく輝く様子が見られることも。



1



2



3

学舎に宿泊し、 深い青の夜に心を馳せる。

「海峡の家ほろづき」は、高野崎から歩いて5分ほどの小高い丘に位置し、木造校舎のぬくもりが今も感じられる宿泊施設です。かつての中学校の校舎をリノベーションし、自炊や体験学習、そしてレクリエーションを楽しむのに最適な場所となっています。各部屋には「〇年〇組」と書かれたプレートが掲げられ、学校の雰囲気があちこちに漂い、懐かしい雰囲気を楽しむことができます。

1 コンパクトな洋室。
定員・部屋数／2名1室、4名2室

2 お風呂は「炭酸カルシウム人工温泉」。
日帰り入浴も可能。※詳細は、今別町HPを確認。

3 落ち着いた雰囲気の和室。
定員・部屋数／5名2室、6名2室

4 随所に残る学校の雰囲気。
静かな時間がゆったりと流れる廊下。

▶奥津軽いまべつ駅から海峡の家ほろづきまで車で約17分
▶奥津軽いまべつ駅から今別町巡回バスで約30分



4

お問い合わせ／0174-36-2166(9:00～17:00)
住所／今別町大字袋月字村下70
施設休業日／12月28日～1月4日
※寝巻・タオル・洗面具等をご用意ください。
食事は自炊となります。
※ご予約は、ご利用の3日前までに
お願いいたします。

体育館に
泊まる？

いまべつ 総合体育館

個性的な宿泊施設



スポーツとリラックス、すべてが一箇所で。奥津軽いまべつ駅からのアクセスが近い点も魅力の一つ。



1



2



3

旅の疲れを
ゆっくり
癒そう！

アクティブに リフレッシュするなら駅チカで！ もちろん、心地よい休息も。

「いまべつ総合体育館」は、奥津軽いまべつ駅からわずか200メートルの距離にあり、さまざまなスポーツを楽しめる体育施設でありながら宿泊施設も完備されているので、快適な滞在が可能です。駅チカで一日の疲れを癒してみたいはいかがでしょうか？

1 洋室は、ツインルーム
4部屋完備。

2 和室は、2部屋。
1部屋は最大12名まで利用可能。

3 明るい雰囲気の食堂。
お食事につきましては、
ご予約時にお問い合わせください。

お問い合わせ／0174-31-0354(9:00～21:00) ※日曜日および国民の休日は9:00～17:00
住所／今別町大字大川平字清川121-3 施設休業日／12月29日～1月3日 ▶奥津軽いまべつ駅から徒歩約2分
※ご予約は、ご利用の3日前までをお願いいたします。 ※お食事につきましては要相談となります。

四季折々の祭り

季節に感謝する祭りとともに、 津軽海峡を眺める、青い鼓動。

青森県の無形民俗文化財である「荒馬（あらま）」をはじめ、
今別には、津軽海峡を眺めながら楽しめる四季折々の祭りがある。



今別町屈指の美しい桜が咲き誇る名所で開催される、
春の訪れを祝うお祭りです。春まつりでは、特設ステージ
でのイベントや荒馬、婦人会による踊りが披露されます。
多彩な出店も立ち並び、多くの人で賑わいます。

海峡いまべつ 春まつり 4月 Spring



Summer 荒馬まつり 8月

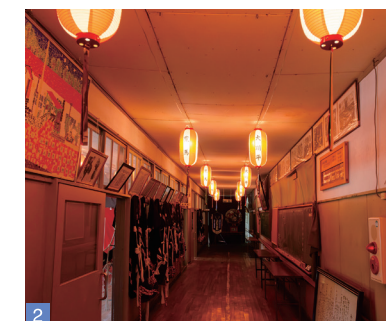
今別町の伝統芸能である「荒馬」は、青森県の
無形民俗文化財に指定されており、「今別荒馬」
「大川平荒馬」「二股荒馬」に大別されます。馬役の
男性と手綱役の女性がペアを組み、ラッセラーの
掛け声とともに太鼓や笛の囃子に合わせて町を
練り歩きます。

1 2 荒馬の里資料館

旧大川平小学校体育館に、太鼓やネブタ、
荒馬などを展示。
提灯の明かりがノスタルジックな雰囲気。

3 海峡花火大会

熱い荒馬まつりを盛り上げる花火大会。
海面に映る美しい花火の光景。



津軽半島さきっちょ 2月 Winter 郷土芸能祭

今別町の各荒馬保存会に加え、津軽地方の郷土芸能や地域ね
ぶたの保存・継承に関わる団体が一堂に会し、演舞演奏を披露
します。郷土料理や冬ならではのアトラクションを楽しむ
ことができます。



いまべつ 秋まつり 10月 Autumn

今別町特産の「いまべつ牛」のバーベキューを楽しむ
ことができ、特産品や農産物の販売も行われる秋の
味覚を堪能できるお祭りです。



ここにしかない青い津軽海峡の表情を眺めながら、今別の古を巡る。

今別町を歩く

海を眺めながら散策すると、古くから伝わる観音様や大仏を祀る寺院や、町民の交流の場があったり、歴史と文化が肌で感じられる、今別ならではのスポットが点在している。

津軽海峡の壮大な景色に癒される♪



正行寺 (しょうぎょうじ)

海沿いに佇む真宗大谷派の正行寺は、釈浄閑律師によって開創されました。境内には推定樹齢300年以上の松があり、龍が南天へ飛翔しているように見えることから「飛翔の松」と称されています。かつて存在していた「夫婦松」は、津軽海峡を航行する船舶にとって重要な航路の目印でした。

住所／今別町大字今別字今別134
▶今別町役場から徒歩約7分

太宰治が立ち寄った寺。小説「津軽」の鯛の話が有名。



町中の湧き水

約150メートルの深さから湧き出る井戸水。口あたりが柔らかく、お茶やコーヒーに使用すると美味しさが引き立ちます。

住所／今別町大字今別字今別74-1
▶今別町役場から徒歩約1分

本覚寺 (ほんがくじ)

太宰治の小説「津軽」に登場する本覚寺は、安長上人によって開かれ、阿弥陀如来を本尊とする浄土宗の寺です。第五世住職である貞伝上人は、今別昆布を広め、育てる漁業の先駆者とも言われています。

青銅塔婆

本覚寺第五世住職貞伝上人が秋田県本荘の鋳物師小原安兵衛を招聘し喜捨で得た金物を原料に鋳造した全国でも珍しい青銅の塔婆です。上人自らは塔婆下に入り、入滅したと言われています。

住所／今別町大字今別字今別119
▶今別町役場から徒歩約4分

▲青銅塔婆

4



今別町観光案内所を併設しています

ふれあい文庫

子供から大人までの利用者に本の貸し出しを行っています。また、町民の交流の場としても活用されています。今別町周辺の観光情報を発信しているほか、ドリンクサーバーも設置しております。旅の途中の休憩に、お立ち寄りください。

住所／今別町大字今別字今別77
▶今別町役場から徒歩約1分



今別町役場

津軽線



高野山観音堂 (こうやさんかんのどう)

津軽霊場三十三観音の二十番掛所として知られる高野山観音堂。西国三十三霊場から土を運んで御堂の下に埋めたことから、参詣すれば西国三十三観音を拝するに等しいご利益等があるとされています。

住所／今別町大字今別字今別160-1
▶今別町役場から徒歩約2分

其田商店 (そのだしょうてん)

かつては百貨店やデパートのような存在で、町民にとっては特別な場所でした。食料品、衣類、学用品、精米、タバコ、塩、教科書など、さまざまな商品を扱い、アイスクリームの製造販売も行っていました。

住所／今別町大字今別字今別1
▶今別町役場から徒歩約6分



夜の青を照らす
本州最北端にある
新幹線の駅は
今別のシンボル。

本州最北端の駅へ

本州最北端の
新幹線駅

平成28年3月に開業した北海道新幹線の
停車駅、「奥津軽いまべつ駅」。春先には、
水田に映る駅舎が輝く光景が美しい。

本州側最後の
トンネル



ここから本州と北海道をつなぐ
海底トンネルの旅がスタート。

青函トンネル入口広場

北海道新幹線が青函トンネルを出入りする様子を間近で見ることができる
迫力満点の写真スポット。ここ青函トンネルの本州側の入口から、北海道
まで全長53.85キロメートルの海底トンネルで結ばれています。

住所／今別町大字浜名字黒崎地内

▶奥津軽いまべつ駅から車で約10分

※12月末より翌年3月中旬まで冬季閉鎖

お土産や
お食事も♪



今別の観光情報、特産品、
美食がお出迎え。



道の駅いまべつ半島プラザアスクル

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」に隣接した道の駅で、今別町の
観光案内や列車などの情報が手に入ります。また、町の特産品やお土産も
販売されており、施設内のレストランでは特産品を使用した料理を楽しむ
ことができます。地元の魅力と美食を堪能できる場所となっています。

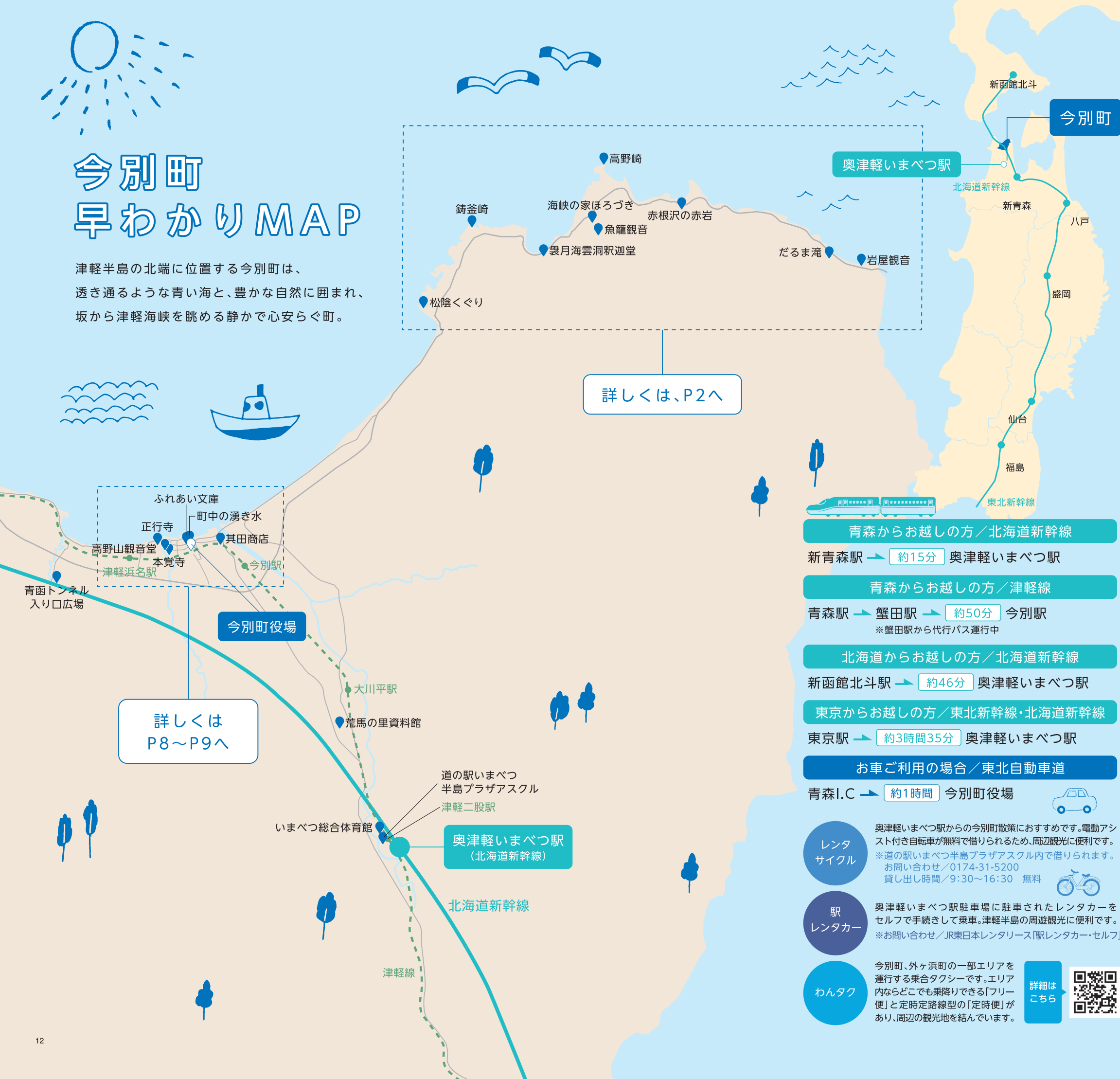
お問い合わせ／0174-31-5200 住所／今別町大川平字清川87-16

▶奥津軽いまべつ駅から徒歩約1分

無休 ※臨時休業あり

今別町 早わかりMAP

津軽半島の北端に位置する今別町は、
透き通るような青い海と、豊かな自然に囲まれ、
坂から津軽海峡を眺める静かで心安らぐ町。



詳しくは、P2へ

詳しくは
P8～P9へ

奥津軽いまべつ駅

今別町

青森からお越しの方／北海道新幹線

新青森駅 → 約15分 奥津軽いまべつ駅

青森からお越しの方／津軽線

青森駅 → 蟹田駅 → 約50分 今別駅

※蟹田駅から代行バス運行中

北海道からお越しの方／北海道新幹線

新函館北斗駅 → 約46分 奥津軽いまべつ駅

東京からお越しの方／東北新幹線・北海道新幹線

東京駅 → 約3時間35分 奥津軽いまべつ駅

お車ご利用の場合／東北自動車道

青森I.C → 約1時間 今別町役場

レンタ
サイクル

奥津軽いまべつ駅からの今別町散策におすすめです。電動アシスト付き自転車が無料で借りられるため、周辺観光に便利です。
※道の駅いまべつ半島プラザアスル内で借りられます。
お問い合わせ／0174-31-5200
貸し出し時間／9:30～16:30 無料

駅
レンタカー

奥津軽いまべつ駅駐車場に駐車されたレンタカーをセルフで手続きして乗車。津軽半島の周遊観光に便利です。
※お問い合わせ／JR東日本レンタリース「駅レンタカー・セルフ」

わんタク

今別町、外ヶ浜町の一部エリアを運行する乗合タクシーです。エリア内などどこでも乗降りできる「フリー便」と定時定路線型の「定時便」があり、周辺の観光地を結んでいます。

詳細は
こちら



今別町のお土産

今別の自然と文化を感じられるお土産。
旅の思い出に、ぜひどうぞ。



いまべつ牛



幻の黒毛和牛「いまべつ牛」は、今別町内で丁寧に育てられています。霜降りと赤身のバランスが良く、しっかりとした肉の旨味があります。

いのしし 加工品



今別町内の牧場で育てられた安心安全、高品質、肉質なめらかな「いのしし肉」をソーセージやベーコンなどに加工しました。

手作りのもち



素朴で優しい味わいのしとぎ餅と、がっぱら餅。「がっぱら」は、「ガバツ」と一気ひっくり返す」という意味の津軽の方言が語源と言われています。

清酒 荒馬



清酒荒馬は、青森県産酒造好適米「華吹雪」で醸造されています。特別純米「今別荒馬」、本醸造「大川平荒馬」、純米大吟醸「荒馬」の3種類。

※お問い合わせ／0174-35-3005 (今別町役場産業建設課)